動物実験に関する自己点検・評価報告書

2025 年度分

沖縄大学

2026 年 8 月

Ⅰ．規程及び体制等の整備状況

１．機関内規程

１）評価結果 ■　基本指針に適合する機関内規程を定めている。 □　機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □　機関内規程を定めていない。
２）自己点検の対象とした資料 沖縄大学動物実験規程 沖縄大学動物実験規程細則 沖縄大学動物実験委員会規程
３）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 文部科学省指針「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」に適合した「沖縄大学動物実験規定・細則・委員会規程」が 2019 年 7 月 29 日に制定されている。
４）改善の方針、達成予定時期

２．動物実験委員会

１）評価結果 ■　基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 □　動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 □　動物実験委員会を設置していない。
２）自己点検の対象とした資料 沖縄大学動物実験委員会規程
３）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 沖縄大学動物実験委員会は、文部科学省の指針に則り、動物実験に関して優れた見識を有する者、動物実験に関して優れた見識を有する者、その他学識経験を有する者から構成されており、基本指針に適合している。
４）改善の方針、達成予定時期

３．動物実験の実施体制

１）評価結果 ■　基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 □　動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □　動物実験の実施体制を定めていない。
２）自己点検の対象とした資料 動物実験計画書（新規・変更)、同（更新)、同（実験従事者等変更・追加届)、動物実験経過報告書・終了届、飼養保管施設設置承認申請書、実験室設置承認申請書、施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届
３）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に則した規則等およびそれに適合した動物実験計画書の様式が定められており、動物実験計画の立案から、審査、承認、結果報告までの体制が整備されている。実験動物飼養保管施設、実験室の設置に関しても学長の管理下で行う体制が整備されている。 誓約書について未規定のため、規定改正を行い、追加を予定していたが、各種業務のため対応が遅れている。
４）改善の方針、達成予定時期 動物実験責任者の誓約書提出を規定で位置づける必要性がある。

４．安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

１）評価結果 □　基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 □　安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □　安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 ■　該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
２）自己点検の対象とした資料
３）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
４）改善の方針、達成予定時期

５．実験動物の飼養保管の体制

１）評価結果 □　基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 ■　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
２）自己点検の対象とした資料 沖縄大学動物実験規程、沖縄大学動物実験規程細則、沖縄大学動物実験委員会規程、沖縄大学危機管理規程
３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管施設・実験室は、設置申請に対して委員会による調査を経て、学長が承認する体制となっている。2021 年３月末時点で承認を受けた飼養保管施設は１施設で、施設には、管理者、実験動物管理者、飼養者が登録されている。飼養保管施設の標準操作マニュアルならびに災害等緊急時の対応について整備を進めた。
４）改善の方針、達成予定時期 飼養保管施設の標準操作マニュアルならびに災害時等緊急時対応マニュアルの充実をはかる。

６．その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

公私立大学実験動物施設協議会に入会した際の指摘事項への修正・改善を図る必要性がある。

Ⅱ．実施状況

１．動物実験委員会

１）評価結果 ■　基本指針に適合し、適正に機能している。 □　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
２）自己点検の対象とした資料 2025 年度動物実験委員会議事録
３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 沖縄大学動物実験委員会規程に基づいて、学長の諮問機関として委員会を開催し、関連事項に関して審議している。議事要録も適切に作成し、保管している。
４）改善の方針、達成予定時期

２．動物実験の実施状況

１）評価結果 ■　基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 □　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
２）自己点検の対象とした資料 2025 年度動物実験計画書、同審査結果、2025 年度動物実験経過報告書・終了届
３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験の実施以前に、計画審査段階において委員会等から丁寧な助言、指導がなされており、適正に動物実験が実施されている。また動物実験経過報告書・終了報告書の提出率は 100%である。
４）改善の方針、達成予定時期

３．安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

１）評価結果 □　基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 □　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。 ■　該当する動物実験を行っていない。
２）自己点検の対象とした資料
３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
４）改善の方針、達成予定時期

４．実験動物の飼養保管状況

１）評価結果 ■　基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
２）自己点検の対象とした資料 2025 年度動物実験経過報告書・終了届、沖縄大学危機管理規程
３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験動物は適正に飼養保管されていたが、一部の動物実験施設飼養保管マニュアル、緊急事態王マニュアルに改善すべき点がみられる。
４）改善の方針、達成予定時期 飼養保管施設の標準操作マニュアルならびに災害時等緊急時対応マニュアルの充実をはかる。

５．施設等の維持管理の状況

１）評価結果 ■　基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 □　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
２）自己点検の対象とした資料 飼養保管施設設置承認申請書
３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管施設、実験室は、設置申請を受けた時点で委員会が現地調査を行い、必要に応じて改善の指導を行っている。
４）改善の方針、達成予定時期

６．教育訓練の実施状況

１）評価結果 ■　基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
２）自己点検の対象とした資料 教育訓練資料、教育訓練受講者名簿
３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験規則に定める教育訓練の受講を義務化しており、動物実験計画書に実験従事者として名前が記載されている者は、100%受講済みである。
４）改善の方針、達成予定時期

７．自己点検・評価、情報公開

１）評価結果 ■　基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
２）自己点検の対象とした資料 沖縄大学　情報公開
３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験関連規定については既に公開済みである。
４）改善の方針、達成予定時期 2019 年度の自己点検・評価報告書より公開を行っている。

８．その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）
